

サンバのリズムでキラキラ賞に!

南郷保育所

お菓子メーカーの募集する振り付けコンテスト(亀田製菓主催の第5回おせんべい国ダンスダンス)に南郷保育所の年中児が参加し、みごとキラキラ賞(参加521チームの中からグランプリを含む25チームが受賞)を獲得しました。

作品は、昨年12月にビデオで応募し、今年2月の審査結果により通知を受けたものです。テーマ曲のサンバのリズムに合わせて、おせんべいを表現しました。園児たちは、この取り組みを通して、友だちと一緒にがんばる喜び、踊る楽しさなどたくさんのお話を心と身体で学ぶことができたようです。



コンテストに参加した南郷保育所4歳児のみなさん



1年間ありがとうございました!

『みどりみ子ども教室』閉校式



将棋の教室に参加した子どもたち

緑海小学校で行われている「みどりみ子ども教室」は、今年度最後の教室を終えて3月8日、体育館で閉校式が行われました。茶道や生花、読み書き、習字など9項目の中から教室を選択し、地域の皆さんが先生となって毎月第2土曜日に学習してきたものです。

式の中で児童達は、1年間お世話になった講師の方々へのお礼と、今月が最後になる英語の先生2人へ、お別れの挨拶をしました。

この教室は、学校・家庭・地域が連携して、子ども達の自立心や社会性、協調性を伸ばし、「生きる力」を育み、地域で子どもを育てる活動です。20年度も引き続きこの事業は続けられる予定です。

木戸川1000本桜を夢見て!

桜を守る会

市内の美しい川の自然を残そうと活動する「桜を守る会」では木戸川を千本の桜並木にすることを目指して今年も原横地区の皆さんと、成東南郷地区の中台橋から上流に向かって、河津桜85本、江戸彼岸桜20本を植樹しました。下流の桜もそろそろ見ごろとなります。お花見には絶好の時期、ぜひお出かけになってはいかがでしょうか。

また、3月5日には南郷小学校6年生の60人が木戸川栄橋上流から鮭の稚魚を放流しました。校内で育てた稚魚の放流は5年目を迎えました。今年の秋には鮭の産卵風景が、木戸川上流のどこかで見られるかもしれません。



2月17日に行われた植樹の苗木